

# 出会いはサンゴ礁・・・for kids

## ■概要

2枚を合わせると完成するサンゴ礁の生物イラストを手に、自分と合うカードを持っている人を探す活動。



## ■目的

- 1) サンゴ礁の生物の多様性と関係性を伝える。
- 2) ゲームを楽しむことで、サンゴ学習への興味関心を引き出す。

## ■背景

サンゴ礁には多様な生物が暮らしており、それぞれが他の生物と関係し合うことで生態系が成り立っている。生物の多様な種間関係こそが、生物種の多様性を支えていると言うこともできる。

それらの重要性を伝え、さらには陸上での人間活動とサンゴ礁との関係性に気づかせることが、サンゴ礁保全につながると考えられる。

## ■教材

・サンゴ礁の生物つながりカード(第一期作成:24枚・・・2枚ひと組12種類)

## ■進め方

参加者にサンゴ礁の生物つながりカードを1枚渡す。

「みなさんの持っているカードには、サンゴ礁の生きものの絵が描かれていますが、本当は2枚ひと組で完成するようになっているのです。あなたの絵とつながりのある絵のカードを持っている人を探し出して下さい」

自由に探し出してもらい見つかったらお互いが自己紹介をして、カードをつなげ描かれている絵を確認し、その場で座る。全員が見つかるまで続ける。

## ■まとめ

「サンゴ礁の生きものたちは、どんな生物も自分ひとりで生きているわけではありません。いろいろなつながりがあり、複雑な関係性の中で多様性が成り立っているのです。みなさんも、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、兄弟姉妹に友だちや学校の先生、近くに住んでいるいろいろな人たちがいて、日々の暮らしが成り立っているはずですよ。誰かがいなくなれば他の誰かが困ります。海の中でも同じだということを知って下さい。」

